２０００年記録

八杉満利子
京都産業大学
e-mail: yasugi@cc.kyoto-su.ac.jp

1 出版

- 学術論文
    1. 八杉満利子 *How to understand the computability aspects of step functions*, “数学解析の理論的展開の計算機上での遂行可能性”, 数理解析研究所講究録 1169(September 2000), 84-91.
    2. Y.Tsujii, M.Yasugi, T.Mori, *Some properties of the effectively uniform topological space*, Informatik Berichte 272-9/2000, Computability and Complexity in Analysis, ed. J.Blanck, V. Brattka, P.Hertling, K.Weihrauch, 421-441: revised version to appear in LNCS, Springer.
    3. 八杉満利子 ·小田 H. 宗兵衛, 体系からの脱出 :証明論による解析, 科学基礎論研究 第９６号 (2000: vol.28, No.2), 87-92, to appear.
    4. Mariko Yasugi, Masako Washihara, Computability structures in analysis, Sugaku Expositions (by AMS) 13(2000), no.2, 215-235.

- 報告 ·予稿
    1. 第３６回位相空間論シンポジウム 平成１２年６月１日ー２日 大阪教育大学柏原キャンパス ”Uniform topological space and computability of some discontinuous functions”, Mariko Yasugi Yoshiki Tsujii Takakazu Mori, 5 pages

- 一般記事 ·著書等
    1. 集合論のパラドックス ·うそつきパラドックス 八杉満利子 「パラドックス！」 林晋編著 日本評論社 2000 年 7 月 31 日, 2-25.

2 講演

1. 八杉満利子 ·辻井芳樹 ·森隆一、「一様位相空間と計算可能性構造」、第３６回位相空間論シンポジウム (大阪教育大学)、２０００年６月１日

（木）１４：４５－１５：２５

2. 八杉満利子・小田宗兵衛 「知識の拡張に関するメタ理論」 科学基礎論学会２０００年度講演会 （慶応義塾大学・三田キャンパス）２０００年6月１８日１１：４０－１２：００
3. 辻井芳樹・八杉満利子・森隆一 *Some properties of the effectively uniformly topological space* CCA2000(The 4th Workshop on Complexity and Computability in Analysis), September 17-19/2000, Swansea, UK
4. 八杉満利子・鷲原雅子 *Rademacher functions and computability*, 日本数学会秋季総合分科会 9月２４日１４；４５－１５：００
5. PA Workshop 京都市国際交流会館 ０１年1月１１日１５：３５－１６：０５ Yasugi, M. Computability problem of discontinuous functions

3 海外出張

1. 2000年8月3日ー20日 ドイツ・Göttinten図書館にてHilbertに関する資料調査
2. 2000年8月20日ー25日 北京・科学アカデミー・ソフトウエア研究所・コンピュータビリティグループ、セミナー講演 *Computability structures in analysis*
3. 2000年9月16日ー21日 Swansea, UK, CCA2000 講演、座長 プログラム委員

4 委員等

- 日本数学会 国際交流委員会 運営委員 （１９９８年7月1日ー２０００年6月３０日）

  会議 3月30日（木） 早稲田大学

- 科学基礎論学会 評議員・理事・編集委員 編集委員会・理事会 6月１８日（日）

- ASL Committee on Logic in Japan and Asia, Chair （２０００年まで）

- ASL Translation Committee

- 数理解析研究所

  運営委員：１９９９年9月から２年間

  ２０００年１０月日（木）運営委員会（１３：３０－１５：１５）

  ２００１年1月日（水）運営委員会 （１３：３０－１５：００）

２００１年１月２日（木）専門委員会　（１３：００－１５：３０）；同　運営委員会（１６：００－１７：００）

- 数理解析研究所運営委員会　10月12日（木）１３：３０－１５：３０
- 日本数理科学協会 Scientiae Mathematicae　編集委員　(Group Logics) ??
- 数研連・数学将来構想小委員会委員：会議　２０００年３月２９日
- 数学研究連絡会　第18期委員　平成12年9月22日ー平成15年9月21日

  第1回委員会　2000年9月26日5：30－20：00　京都大学総合人間学部
- Editor Journal of Universal Computer Science

  Editor Mathematica Japonica, Scientia Mathematicae (JAMS)
- 座長

  CCA2000(Swansea, Wales, UK) 9月17日午前セッション

  日本数学会・基礎論分科会　9月24日午前前半セッション
- Reviewer of Mathematical Reviews, AMS
- Program committee of the 8th ALC, Zhong Qing, China

5　研究費

- 科学研究費
  1. 代表者 I

     課題名　限定合理性の情報構造：証明論およびセラ・オートマタによる特徴づけ　研究代表者　八杉満利子　分担者　小田秀典

     研究種目　萌芽的研究　課題番号　12878061

     内定額　平成１２年度　１，１００千円

     研究経費内訳　設備備品　消耗品　国内旅行　謝金

     課題名　連続体上の計算可能性問題の多角的研究

     研究代表者　八杉満利子　分担者　９名

     研究種目　基盤研究　(B)　(２)

     課題番号　12440031

内定額　j　平成１２年度　３，０００千円 ;平成１３年度　２，３００千円 ;　平成１４年度　２，３００千円

2. 分担者

課題名　証明アニメーション (構成的プログラミングによる証明テスト技法)　研究代表者　林晋　(神戸大学)

研究種目　科研費基盤研究 (B)(2)

課題番号　１０４８００６３

6 研究会等

1. 科研費によるセミナー :Anton Setzer: Andreas Weiermann
   題目：Inductive-recursive definitions and interactive programs in dependent type theory:
   Optimal bounds on the lengths of derivations in Godel's T
   日時・場所 :２０００年６月３日　１１:００－１５:００・京都産業大学第一研究室棟第二会議室
2. 講師　山本章博氏 (北大・工学研究科) 日時　７月１２日 (水)
   １．セミナー講演　１０:４０－１２:１０　２．自由討論　１４:００－－場所　京都産業大学・第一研究室棟・第二会議室
3. 第１回 CC-seminar :２０００年７月２２日 (土曜日)、２３日 (日曜日) 京都産業大学・第一研究室棟第二会議室
4. 第２回 CC-seimar :２０００年１２月１６日 (土曜日)、１７日 (日曜日)　京都市国際交流会館
5. Hertling seminar
   (１)　2/15/01 京都産業大学第１研究室棟第二会議室 (非公開) 講師 : Peter Hertling 氏 (Fernuniversitaet Hagen)
   演題 :An Effective Riemann Mapping theorem
   日時 :２００１年２月１５日 (木曜日) １４:３０－１６:３０
   場所 :京都産業大学第一研究棟、第２会義室
   (２)　2/17/01 京都国際交流会館　(公開)
   講師 :Peter Hertling 氏 (Fernuniversitaet Hagen)
   演題 :Left-computable random numbers
   日時 :２００１年２月１７日 (土曜日) １０:００－１２:００ (３)
   2/21/01　(１) に同じ講師 :Peter Hertling 氏 (Fernuniversitaet Hagen)
   演題 :Effectivity, continuity, and effective continuity
   日時 :２００１年２月２１日 (水曜日) １３:３０－１５:００

場所 :京都産業大学第一研究棟、第２会議室

6. 講師 :高橋 大輔 氏 (早稲田大学）演題 :構造の抽出と離散化—超離散化の試み
   日時 :２００１年3月１６日 (金）１４ :００－ １６ :００場所 :京都産業大学第一研究棟、第２会議室